

○争議団側より鈴木茂三郎外三名普視藤調停課に出頭争議解決ニ対スル意向ヲ述ベ退出セリ

標記労働争議既報後ノ状況左記ノ通ニ有之

記

一 岩月管理所ニ於テハ各直統所主任ト連絡ヲ取リ極力争議擴大ノ防止ニ努力シ居レルガ三月二十八日別記(一)ノ如キ印刷物ヲ一般購讀者ニ對シテ配布シタル外何等具体的行動ナシ

二 争議団側ニ於テハ既報セル如ク争議費用ノ欠乏ノ爲メ焦深ノ氣味ニテ其ノ行動稍尖鋭化シ来リ争議擴大ヲ計ルハク不参加直統所従業員ニ對シ脅迫威赫連行等ノ行為ニ出ツルコト類リニシテ是ニ関スル取扱

事故次ノ如シ

(一) 二十七日午後五時頃府下中野町中野三五八九先通行中ノ一團ニ對シ警戒中ノ中野警察署員ニ於テ誰何取調ヘントシタルニ一行中ノ五六名ノ者逃走シタルニ付テ追跡シ内一名ヲ取押ヘ殘留セル一名ト共ニ本署ニ令行取調ヘタルニ逃走セルハ倉成章一

(二) 卜福スル争議団員ニシテ府下波橋町角筈六〇五朝日新聞十二社直配所員警津保郎(ニ)ヲ争議本部ニ強制連行中ナルコト判明シタルニ付テ拘留取調中

(三) 二十七日午前六時頃府下南千住町大字千住南九四六先ニ於テ南千住直統所配達人岩崎兼次当十九年